

大泉町教育委員会議録

1 日 時 令和4年3月28日(月) 午後1時30分から午後2時36分まで

2 出席者

柴崎教育長、高倉委員、福田委員、秩父委員、大塚委員

3 出席職員

石川教育部長、千吉良教育管理課長、竹田教育指導課長、金井こども課長、
村田生涯学習課長、後藤書記

4 傍聴人

1名

5 議事、協議及び報告事項

議案第7号 大泉町教育委員会事務局職員の人事異動について

議案第8号 大泉町スポーツ推進委員の委嘱について

教育長報告 (1) 令和4年第2回大泉町議会定例会について

(2) 令和3年度末県費負担教職員人事異動について

(3) 令和3年度中学校卒業生進路状況について

(4) 町立保育園のあり方について(保護者説明会報告)

その他 (1) 大泉町教育委員会後援事業について

6 議事内容

柴崎教育長 これから教育委員会議を開会いたします。

はじめに、日程第1 前回会議録の承認について、事前に配布させていただきました会議録について、何かご意見等ございますでしょうか。

ないようですので、2月18日の会議録のご署名を、高倉委員さんと福田委員さんをお願いいたします。

続きまして、日程第2に入りますが、本日の議案及び日程第3 教育長報告の(2)

(3)につきましては、人事案件等となりますので、秘密会とさせていただきますがよろしいでしょうか。

(了承)

暫時休憩といたします。

(以下秘密会)

柴崎教育長 休憩を解いて再開いたします。

続きまして日程第3 教育長報告(1) 令和4年第2回大泉町議会定例会について、事務局より報告いたさせます。

石川部長 はい。

柴崎教育長 石川教育部長。

石川部長 資料6 ページ、7 ページ及び机上配布いたしました資料をあわせてご覧ください。

令和4年第2回大泉町議会定例会についてご報告いたします。

日程第1 会議録署名議員の指名ということで、黒澤議員、中尾議員の2名が指名されました。

日程第2 会期の決定でございますが、令和4年3月2日（水）から3月18日（金）の日程で行われました。

日程第3 諸報告として、県議長会表彰にて宮永万里子議員の表彰について報告がありました。

日程第4 議案第2号 固定資産評価審査委員会の委員の選任について、任期満了に伴い、引き続き現委員の茂木一夫氏が選任されました。

日程第5 議案第3号 財産（土地）の処分について、斎場の南側の土地を記載の金額にてトネリサイクルシステムへ売却するものでございます。

日程第6 議案第4号 大泉町消防団条例の一部を改正する条例について、消防団員の報酬額等の見直しや災害出動時の「出動報酬」を新設する等の内容が追加されたものです。

日程第7 議案第5号 大泉町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について、非常勤職員の育児休業の取得要件を緩和するものでございます。

日程第8 議案第6号 大泉町立図書館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、大泉町立図書館を指定管理者による管理とする所要の改正を行ったものでございます。

日程第9 議案第7号 大泉町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について、新型コロナウイルスの影響を鑑み、当該融資制度の借換融資の特例を1年間延長するものでございます。

日程第10 議案第8号 大泉町中小企業経営安定資金融資促進条例の一部を改正する条例について、同じく期間を1年間延長するものでございます。

日程第11 議案第9号 群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について、共同設置団体に館林市を追加し、「邑楽館林医療事務組合」から「邑楽館林医療企業団」への名称変更に伴う所要の改正でございます。

日程第12 議案第10号 群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について、「桐生地域医療組合」が共同事務処理を終了すること、また、「邑楽館林医療事務組合」の名称変更に伴う所要の改正でございます。

日程第13 議案第11号 令和3年度大泉町一般会計補正予算（第9号）について、既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ1億4,848万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ153億4,323万1千円とするものでございます。

歳入につきましては、町税、普通交付税、財産収入等を追加し、町債等を更正減するものでございます。

歳出につきましては、各事業の確定及び実績による更正減、新庁舎建設に向けた公

共施設等整備基金への積み立て等を追加するものでございます。

日程第14 議案第12号 令和3年度大泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について、既定の予算総額に歳入歳出それぞれ2億3,944万1千円を追加し、総額をそれぞれ36億2,243万2千円とするものでございます。

日程第15 議案第13号 令和3年度大泉町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）について、既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ871万7千円を追加し、総額をそれぞれ4億4,403万9千円とするものでございます。

日程第16 議案第14号 令和3年度大泉町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について、既定の予算総額から、歳入歳出それぞれ71万9千円を減額し、総額をそれぞれ27億4,136万1千円とするものでございます。

日程第17 議案第15号 令和3年度大泉町公園墓地事業特別会計補正予算（第2号）について、既定の予算総額に、歳入歳出それぞれ362万3千円を追加し、総額をそれぞれ1,645万9千円とするものでございます。

日程第18 議案第16号 令和3年度大泉町公共下水道事業会計補正予算（第2号）について、下水道事業収益の予定額を276万円追加し、6億1,017万3千円に改め、下水道事業費用の予定額を209万2千円更正減し、5億5,452万2千円に改めるものでございます。

日程第19の議案第17号 令和4年度大泉町一般会計予算についてから、日程第24の議案第22号 令和4年度大泉町公共下水道事業会計予算についてまでは一括上程となり、休会中の予算調査で審議し、最終日に議決予定となっております。なお、内容については「令和4年度 施政方針」を参照していただければと存じます。

続きまして、3月4日には一般質問ということで、教育部に関して、堀越議員と黒澤議員の2名から一般質問がございました。内容につきましては資料8ページのとおりです。

続きまして、3月18日最終日には、日程第1 諸報告として、各委員会の調査事項についての報告がございました。

日程第2 議案第17号から議案第22号までの令和4年度予算につきましては、全て可決、承認となりました。

日程第8 発議第1号 大泉町議会議員の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例について、調査会に関する規定の見直しに伴う所要の改正が提案されました。

日程第9 発議第2号 新庁舎建設特別委員会の設置について、新庁舎建設について、調査研究を目的に「特別委員会」を設置することになったものでございます。

日程第10 選任第1号 新庁舎建設特別委員会委員の選任について、議長を除く全議員13名が選任され、委員長には佐藤議員、副委員長には塚田議員が就任いたしました。

日程第11 発議第3号 ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議について、ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する決議案を採択したものでございます。

日程第12 閉会中の継続調査申出について、各委員会所管事項に関する閉会中の継続調査の申出を受け終了となりました。

議会定例会のご報告は以上でございます。

柴崎教育長 報告が終わりました。ご質問等ございましたらお願いします。

(なし)

それでは暫時休憩といたします。

(以下秘密会)

それでは、休憩を解いて再開いたします。

(4) 町立保育園のあり方について(保護者説明会報告)事務局よりお願いいたします。

金井課長 はい。

柴崎教育長 金井こども課長。

金井課長 (4) 町立保育園のあり方について(保護者説明会報告)ということで、先週25日の金曜日、文化むら大ホールにて、午後7時から説明会を開催いたしました。合計132名の保護者の方に参加いただき、実施いたしました。

事前に質問をいただきましたところ、職員数について、会計年度任用職員について、保育内容について、事業者について、引き継ぎ期間等についてなど多数の質問をいただきました。

また、当日は2名の方からは要望を、3名の方から質問等をいただきました。内容といたしましては、お一人からは期間が短いのではないかとという意見、お一人からは民営化決定のプロセスについての質問、お一人からは決まっていることが少なすぎるので、どの時期にどのようなことを行い、子供への影響を少なくするためにどのように進めていくかという決定事項を報告してほしいということで、説明会を再度実施することとなりました。

保護者説明会の質疑等内容につきましては、まだまとめ切れておりませんので、次回の会議でお示しをしたいと考えておりますのでよろしくごお願いいたします。

秩父委員 次回の教育委員会議で内容を確認できる資料をいただけるということですね。

柴崎教育長 他にございますでしょうか。

(なし)

ないようですので、日程第4 その他に移ります。(1) 大泉町教育委員会後援事業について、事務局よりお願いします。

村田課長 はい。

柴崎教育長 村田生涯学習課長。

村田課長 大泉町教育委員会後援事業についてご説明いたします。資料の差し替えがございますので、本日机上配布いたしました資料をご覧ください。

大泉町教育委員会後援事業につきましては、資料の取りまとめ後に後援承認依頼がございまして、事業実施日が今月末であったことから、資料の差し替えを行ったものでございます。真ん中に記載の少年野球大会についてでございます。後援事業については記載のとおりです。以上説明とさせていただきます。

柴崎教育長 ご質問等ございますか。

(なし)

その他事務局より報告事項はありますか。

委員の皆さんから何かございますか。

大塚委員 先ほど説明いただいた議会定例会の報告をいただきましたが、一般質問の内容について教えてください。

竹田課長 会議資料 8 ページ、9 ページの一般質問の通告内容をご覧ください。

まず堀越議員より、件名 1 としてコロナ禍における学校での健康管理について、また全国体力運動能力調査の結果から、全国的に肥満の傾向が出ているが本町においてはどうかといった質問をいただきました。

コロナ禍において活動量が減ったこと等により、本町においても増加傾向となっておりますが、学校では体力向上プランを策定し、年間を通じた体力向上の取組、また食育を通して健康な体と心の成長に向けて取り組んでまいりますと答弁いたしました。

続いて件名 2 として、コロナ禍での感染対策についてでございますが、従来からの感染対策を徹底するとともに、1 人 1 台端末を活用した健康観察や、感染の可能性がある場合には登校を控えていただくこと、また、給食での感染防止対策、授業においても感染リスクの高い活動を行わない等の対策について答弁いたしました。

また、学習への影響という部分では、面談やスクールカウンセラーの活用など、一人一人に寄り添った支援を行うことと、感染防止対策の一環として端末を使った健康観察、家庭との連携、学習の遅れへの不安を取り除くためのオンライン授業の実施等に取り組んでいくと答弁いたしました。

保育園・幼稚園における感染防止対策についても、対応の実態についてお答えいたしました。

件名 3. 学校での安全教育につきましては、小学校での安全教育として、警察による啓発「いかのおすし」の徹底、県警のスクールサポーターによる防犯教室等を実施し、中学校においては、危険予測や問題解決方法を学ぶ活動の実施、警察署員を招いての防犯教育や、日時を知らせずに不審者対応訓練の実施等について答弁いたしました。

続きまして、黒澤議員からの質問でございますが、件名 1. 子供の安全安心の確保についてということで、昨年発生しました事件を受け、学校の現在と今後の取組として、登下校時の安全強化、地域・保護者の協力、学校の防犯教育の徹底、危機管理マニュアルの再確認、公用車でのパトロール、PTA やボランティアの方々による登下校時の見守りを実施しながら、更に警察とも連携・協力して子どもたちの安全確保をしてまいりますと答弁いたしました。

予防啓発につきましては、各学区に設置しております子ども安全協力の家プレートにつきましては、目立たないのではないかとのご意見をいただき、子どもたちがいざというときわかるものに、デザインも含めて更新してまいりたいと答弁いたしました。

続きまして、件名 2. 英語教育の充実につきましては、ALT・JTE とのチームティーチングの実施、英語研修会や県教育センターの研修への参加により教員の英

語力の向上を図ってまいりますと答弁いたしました。

また、英語検定の状況と英語検定への補助についても質問を受け、本町の受検の現状についてお伝えするとともに、受検は基本的には児童生徒の興味関心によって、英語検定や漢字検定、数学検定等様々ございますので、今後についてはどのような取組が必要か調査・研究してまいりますと答弁いたしました。

件名3. 不登校につきまして、現状と対応として、直近3年間において不登校児童生徒数は増加傾向ではありますが、学校では一人一人に応じた支援方法を検討しながら日々丁寧に取り組んでおり、教育委員会としてもあゆみ教室やスマイル教室といった支援により、きめ細かい対応を実施している旨答弁いたしました。

また、関係機関との連携については、研究所や総合教育センター、児童相談所、福祉課や医療機関ともさらに連携を深めてまいりたいと答弁いたしました。

不登校の改善を目指す教育方針につきましては、不登校の児童生徒にとって居心地の良い学校となることは、すべての児童生徒にとっても居心地の良い学校になるということで、不登校の児童生徒が楽しく通えるような学校教育に取り組み、生徒の気持ちに寄り添いながら運営してまいります。

そのためにはきめ細かな支援が重要であり、オンライン授業等の新たな取組も段階的に進めてまいります。主体的・社会的自立ができ、学校復帰に向かえるよう、各機関と連携協力してそれぞれに応じた支援を継続して行ってまいりたいと答弁いたしました。以上説明とさせていただきます。

大塚委員 説明の中にありました、登下校時の安全対策として実施していただいているボランティアのパトロールについて、着用している防犯ジャンパーは地域で用意しているのかと思いますが、古くなっている様子が見られます。地域には、町から防犯のための費用も含んだ運営費を補助されているという認識でおりますが、その点を教えていただけたらと思います。

村田課長 過去には安全安心課の方で防犯のための帽子やジャンパーを用意していたかと思いますが、現在の状況は把握しておりません。

大塚委員 町から地域に運営費をいただいているかと思いますが、その用途は地域で決めることになるのでしょうか。

村田課長 町からは、自治会や地域公民館へ各種補助金を交付しておりますが、各地域が事業計画に則って執行していくことになるかと思いますが。

大塚委員 この場でお聞きする内容ではなかったかもしれませんが、ボランティアで巡回する際物品がなかったりという状況もあるようで、町の方からも捻出してもらえたらありがたいという住民からの意見を、この場でもお伝えさせていただきました。

大塚委員 もう1点、学校と地域の関係、PTAのあり方についてですが、前橋市ではPTAが解散し、館林市ではコミュニティスクールの導入といった動きがありますが、本町の状況はいかがでしょうか

竹田課長 本町におきましては、PTA解散という動きはありません。また、コミュニティスクールの導入については国も推進しており、どのような形が良いのか調査・研究している状況でございます。

現状につきましては、各学校の学校評議員会において様々なご意見をお聞きしたり、

学校の様子をご説明したり、地域と学校とで連携・協力をした取組が行えるように対応しております。

大塚委員 学校と地域が、今は分断されているような状況であると感じています。教育委員会が主体となって、学校と地域をつないでいくということが大切かなと感じます。前橋市の件では、大きな理由としては役員の選出が困難ということで、人材確保の難しさはどこの地域でもあるかと思えますし、教育や地域にかかわる人の温度差もあるかと思えますが、そういった点がスムーズにいくように町としても教育委員会としてもかかわることが大切であると感じます。

館林市では2018年からモデル校として実施を始めたと聞いていますが、内容については把握していますか。

竹田課長 館林市でコミュニティスクールを導入している件については承知しております。学校運営協議会という名称で、地域の中から学校運営に関して様々な意見を聞いたり、学校の方針を説明させていただいたり、それを受けて学校が運営を変えていくというしくみについては承知しているところでございますが、館林市においてどのように運営をしているか詳細については、把握しておりません。近隣では館林市のみ導入となっておりますので、今後調査・研究をしてどのようなものが必要か、どのように進めていくべきか検討してまいりたいと思います。

大塚委員 全国的な動きとなっているかと思えますので、自分の町にとってどのようなものが適切なのかを考え進めていただけたらと思います。

福田委員 コロナでスキー教室が実施できなかったのかなと思いますが、代替事業等教えていただけますか。

竹田課長 スキー教室につきましては、南中と北中は実施ができました。3月22日に北中学校、3月23日に南中学校が、日帰りではございましたが実施することができ、様子を校長先生に伺いましたところ、天気は少し悪かったようですが、子どもたちはとても楽しく行ってこられたということでした。

西中学校については、まん延防止等重点措置期間が延長になったことで日程変更が不可能であったため、残念ながら実施できませんでした。

大塚委員 実力テストの実施について気になる点があるのですが、学校によって実施日に差がある場合が多く、ひと月くらい変わることもあるかと思えます。

大手の塾などでは早く実施した学校の子どもたちから情報をキャッチできる状況も発生してしまうのではないかと思います。そうすると正確な学力が測れなくなってしまうのではないのでしょうか。

受験の時の判断材料となる基準点についても、成績が正しく測れておらず、正確な物差しになっていない気がします。

テストの実施日は同じにする、または数日のうちに実施するという方が良いのではないのでしょうか。テストにより学力を適切に測ることで、子どもたちの意欲にもつながると思います。そのためにも情報を管理していく必要があるのではないかと感じています。

竹田課長 ご意見ありがとうございました。機会を見てそういった部分も共有していきたいと思えます。

柴崎教育長 その他ございますでしょうか。
それでは、以上で教育委員会議を閉会いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和4年4月25日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員